

2月25日

## 素描

### 出題

はくせい かんしょうざい  
剥製・エア－緩衝材・紙箱の中から一つを選び、  
下記の言葉と組み合わせて描きなさい。

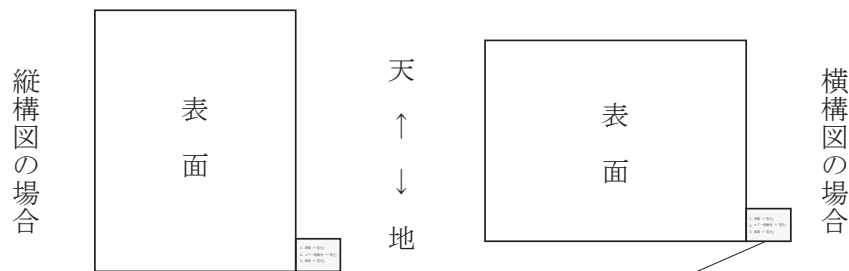
「変化」

#### 【条件】

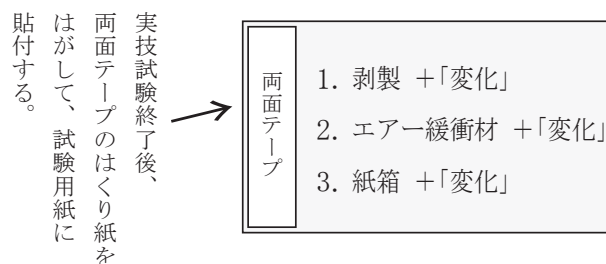
- ・ 紙箱は加工できます。
- ・ エア－緩衝材は加工できません。強い力でねじったり、ひっぱったりすることも禁止します。
- ・ 剥製を描く場合は、自分の座席で見える位置から描くこと。剥製には触れないでください。
- ・ モチーフを置く台が必要な場合は、箱椅子を一つ貸し出しますので、監督官に申し出てください。ただし、台として貸し出しができるのは、小さいイーゼルを使用している受験生は小さい方の箱椅子、大きいイーゼルを使用している受験生は大きい方の箱椅子のみです。台を使用する際には、くれぐれも周りに迷惑のかからないよう、自分の座席範囲内に収めてください。

#### 【注意】

- ・ 本日13時からふせん紙を配付します。
- ・ 配付したふせん紙に記載してある番号1, 2, 3のうち、自分が選んだ組み合わせの番号一つを○で囲むこと。
- ・ ふせん紙への記入は、実技試験時間内に行うこと。
- ・ ふせん紙は実技試験終了後、監督官の指示があるまで貼付しないこと。
- ・ ふせん紙は下の図のように、表面側から記入面が読めるよう、試験用紙に貼付すること。



ふせん紙には、以下の文字が書かれている。鉛筆で、いずれかの番号を○で囲む。



平成29年度  
絵画科油画専攻 第2次実技試験  
3月6日・7日・8日

## 絵画

### 出題

室内の氷と光、絵画棟内の風景を  
組み合わせて自由に描きなさい。

#### 【条件】

- ・ 試験室以外でスケッチを行う場合、絵画棟内の指定された範囲に限ります。
- ・ 他の試験室には入れません。
- ・ 絵画棟内の風景の取材には、配布されたスケッチブックを使用してください。
- ・ スケッチは3日間行えます。ただし、試験室以外でスケッチを行えるのは、6日（第1日目）、7日（第2日目）のみです。
- ・ スケッチの為の描画材料、スケッチブック、椅子、絵画棟内マップは、試験室から持ち出せます。試験終了時にもとの位置に戻して下さい。
- ・ キャンバス、油彩の描画材料は、試験室から持ち出すことはできません。
- ・ 絵画棟内にあるものを加工したり、移動することはできません。
- ・ 試験終了40分前の15時20分までには、必ず試験室内に帰室して下さい。